



糖尿病通信

—68—

糖尿病と上手にお付き合いするために

CGM (24時間持続血糖測定) のおすすめ

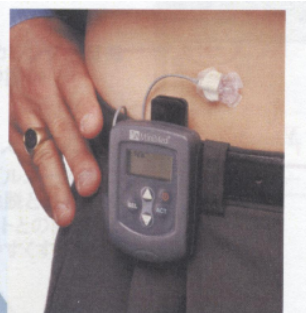
よりよい血糖コントロールのため、大変有用で、まだまだ普及していないすばらしい機器が導入されました。

1. 糖尿病患者さんの血糖値は激しく変化します

食事や運動、治療の内容により、糖尿病患者さんの血糖は時々刻々と変化しています。自己血糖測定を行っている方は、食後の血糖が高くて驚いたという経験があることでしょう。実際にはさらに血糖値が高くなっている時があるかもしれないし、眠っている間に低血糖になっているかもしれません。それを確認することができるのが、24時間血糖測定です。また、治療の効果を確認するにも最適で、たくさんの薬の中から、自分に合った薬を選ぶことができます。

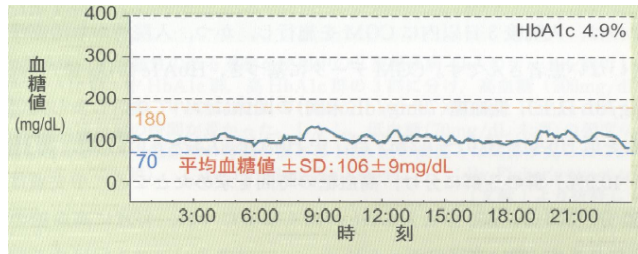
2. 測定方法

腹部にやわらかい電極を挿入して、3日間連続で測定します。装着中は痛みもなく、自由に動くことができます。1日に4回以上自己血糖測定をして、機械に入力し、測定精度を上げます。

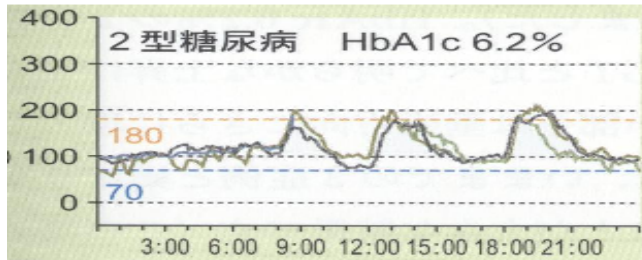


2. 糖尿病患者さんの血糖値の変化

①正常者の血糖です。ほとんど一日中変化しません。

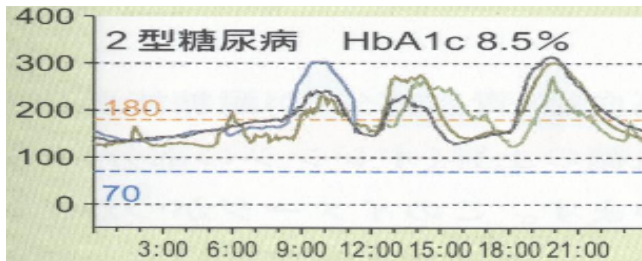


②比較的コントロールの良い糖尿病患者さん。



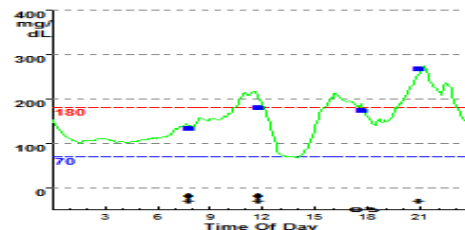
70~180mg/dl の中で、大きく上下しています。

③もっとコントロールが悪い糖尿病患者さん。



180mg/dl を大きく超えて血糖が上昇しています。

④1型糖尿病患者さん

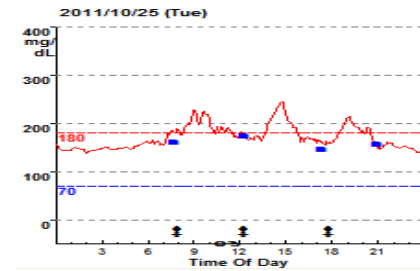


低血糖から
高血糖へ激
しく変動して
います。

3. 自分に合った治療法、薬を選ぶ

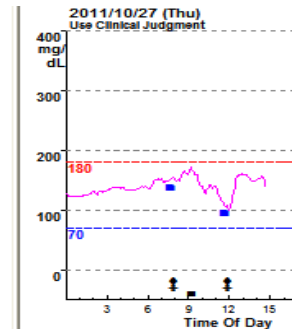
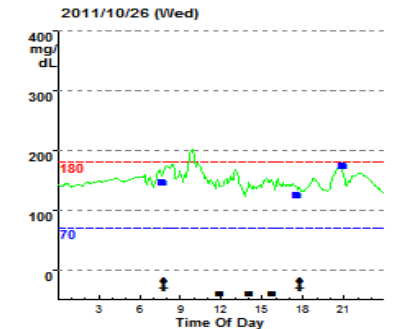
2型糖尿病の患者さんです。

①アマリール1mg メトグルコ3錠、セイブル3錠内服



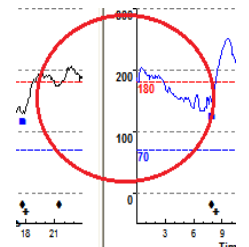
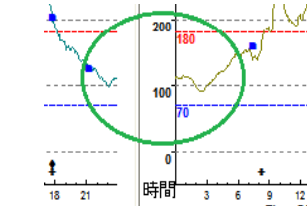
食前の血糖は比較的良いのですが、食後の血糖が抑えられていません。

②そこで・・・上記にエクア2Tを追加しました。



食後の高血糖が見られなくなり、空腹時の血糖値も改善しています。アマリールを0.5mgに減量しました。

また、別の患者さんに夜の21時にカップラーメンと食べてもらって測定すると・・・



下がるはずの血糖が一晩中上っています。

みなさんもぜひ一度体験してみませんか？ 内科 柳澤